

## 新しい人権擁護委員が決まりました



吉田 隆昌さん  
(都路・再任)



今泉 富代さん  
(都路・再任)



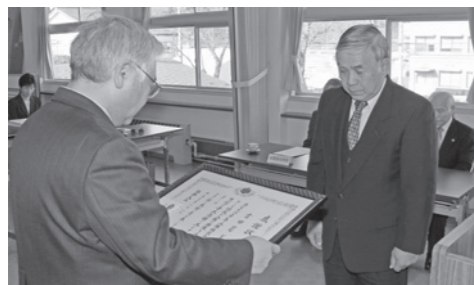
大友 政判さん  
(船引・再任)



吉井 数一さん  
(滝根・新任)



石井裕美子さん  
(大越・新任)



退任にあたり、感謝状を受ける吉田さん

人権擁護委員の委嘱状伝達式が1月10日、市役所で行われました。福島地方法務局の進藤郡山支局長が、再任者3人と新任者2人にそれぞれ委嘱状を手渡し、「人権に対する正しい思想の普及に努めてほしい」とあいさつしました。同席した富塚市長が「人権擁護の役割を認識し、市民の目線に立って任務を全うしてほしい」と激励しました。

任期は、平成26年1月1日から3年間。

今回任期満了で、吉田葛美さん(大越、在職9年)と佐藤良平さん(滝根、在職3年)の2人が退任されました。

## クリスマスに手作りケーキ



クリスマスケーキを作る常葉公民館成人講座が12月14日、文化の館ときわで午前と午後の2回開かれました。参加した25人は、船引町の遠藤とく子さんの指導で、ビスキュイのヨーグルトレアチーズとクッキーでスノーボールを作りました。分量や作業手順をしっかり覚え、受講生は「24日のクリスマス伊本番に頑張ろう」と意気込みを見せていました。

## 上手にかわいい作品が完成



瀬川女性学級(船引町)が12月13日に開かれ、マジックバルーンを使ったクリスマスリース作りが行われました。講師には、有限会社Windshipの松村靖子さんを迎えました。

参加した21人は最初、ぎこちない手つきで作業していましたが、すぐに慣れてかわいい作品を完成させました。

## 伝統文化を受け継ごう!

大越公民館主催の「のびのびチャレンジスクール」が12月14日に開かれ、約25人の参加者がしめ縄づくりや餅つきに挑戦しました。

縄をなうのは初めての方が多く悪戦苦闘しましたが、シルバー人材センターの指導員5人の手ほどきで飾りを付けると、素晴らしい出来栄のしめ縄ができました。

終了後は、磐青の会のボランティアや保護者にも協力してもらい、臼ときねを使って餅をつき、出来たてを全員でおいしくいただきました。



## 個性を生かした美の空間



常葉公民館で「生け花教室」が12月20日に開かれました。大王松、南天など10種類の植物を使い、お正月らしく縁起物の水引をフローラテープでアレンジして添えました。参加した受講生15人は、一足早いお正月を満喫しました。

## 手作りのそばに挑戦



滝根公民館で「年越しそば打ち教室」が12月29日に開かれ、14人が参加しました。星の村蕎麦倶楽部の指導で、そば粉に水を加えるところから、ゆでる作業まで全てを自分たちで行いました。出来上がった十割そばは、参加者全員で堪能しました。

## 手作りでおいしさ満喫



都路公民館と市保健課との合同事業「親子でわくわくクッキング教室」が12月21日に開かれました。食生活改善推進員にお世話になり、手巻きやミニケーキに挑戦しました。低学年の参加者が多く、どの子も積極的に料理にチャレンジしました。

## 本格的ないちごケーキ



船引地区女性学級が12月20日、ケーキづくり教室を開きました。講師の渡邊洋貴さんの指導で、受講生は生クリームといちごをたくさん使ったホールケーキを仕上げました。家族に素敵なお土産ができ、笑顔が絶えない学習会になりました。

## 手作りのしめ縄に感謝



都路町岩井沢の吉田正さん(写真左)が手作りした「しめ縄」を都路町在宅の一人暮らしの高齢者にプレゼントしました。この善意は平成15年から続けられ、今年も都路方部の民生児童委員会長へ託され、担当地区の民生委員を通じ届けられました。

## 親子で楽しく料理を学ぶ



食生活改善推進協議会常葉班の皆さんの協力をいただき、12月7日に常葉公民館セカンドスクール親子料理教室が行われました。親子で作る料理は格別で、納得の出来上がりみんな満足しながら、おいしくいただきました。